

Kanagawa East
Rotary
Club



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2021-2022年度 第24週報 No. 2166 2022年(令和4年)3月25日 第2166回 例会記録 4月1日発行

本日〈4月1日〉のプログラム

- ◆齊唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆献立 週替わり弁当
- ◆卓話 「ソロキャンプのすすめ(大人の秘密基地)」
加野 亮一 会員



写真提供 小池 將夫

司会 馬場 佳子 副幹事

点鐘 小山 市康 会長

齊唱 「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー 角野 弘幸 会員

四つのテスト 森永 健 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 杉山 巍 様(ゲストスピーカー)
伊藤 慎 様(例会見学者)

会長報告 小山 市康 会長

- ・持ち回り臨時理事会報告
 - ・2月度、3月度定例理事会はZOOMにて実施、議事録は皆様に配布済みとなっております。
 - ・当クラブの米山特別寄付額が66,000,000円を超える、66回目の米山功労クラブとなりましたのでご報告申し上げます。また、欠席の大橋会員に第2回米山功労者の感謝状が届いておりますので、ご報告申し上げます。
 - ・休会中に、地区から次年度地区委員の委嘱状が届きましたので、ご報告申し上げます。
- 鴻 義久会員・・・地区研修・協議会委員会委員長
吉田 隆男会員・・・規定審議会(立法案検討)委員会委員
戦略計画委員会委員
加藤 仁昭会員・・・研修委員会委員
赤堀伽寿一会員・・・公共イメージ委員会副委員長
田中龍太郎会員・・・公共イメージ委員会委員 (次頁へ)

2021-2022年度 RI会長 シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2590地区 ガバナー 小倉 正

会長 小山市康	会計 渡邊淳
会長エレクト 赤堀伽寿一	副会計 長野毅
副会長 横溝亘	S A A 古澤一憲
副会長 加藤仁昭	副S A A 加野亮一
幹事 友添辰哉	副S A A 吉田隆男
副幹事 馬場佳子	クラブ会報 清水茂夫

加野 亮一会員・・・会員増強委員会委員
 馬場 佳子会員・・・会員交流委員会副委員長
 小山 市康会員・・・会員交流委員会委員
 植田 清司会員・・・研修委員会委員
 角野 弘幸会員・・・米山奨学生増進委員会委員
 山田 正憲会員・・・奉仕プロジェクト委員会副委員長



- ・R I 会長エレクトより2022-23年度 R I 会長テーマが発表されました。テーマ『イマジン ロータリー』です。



- ・角田会員に、本日横浜市長より神奈川消防団長の辞令が交付され、その足で例会に駆け付けて下さいました。



表紙の写真 T24

3月中旬、静岡県富士市の岩本山公園は、富士山と桜の景色が有名ですが、よく管理された梅林も、紅白咲きみだれて素晴らしい景観でした。

【写真提供 小池 將夫 会員】



幹事報告 友添 辰哉 幹事

- ・地区より、ウクライナに対する人道的救援活動支援の協力依頼が来ており、本日と次週にわたり募金箱を回しますので、ご協力をお願い致します。
- ・スペインに留学されてます伊藤主峰君からのレポート、大橋会員が掲載された日経新聞(1/27)の記事を回覧していますのでご覧下さい。
- ・地区より、第9回全国インタークト研究会ZOOM開催のご案内が来ておりますので回覧致します。
- ・次週例会終了後に国際・青少年奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢のご参加をよろしくお願い致します。

誕生日祝

山田 正憲 会員（2月9日）
 北村 大輔 会員（2月11日）
 森永 健 会員（2月12日）
 河野 明光 会員（2月15日）
 伊東 英紀 会員（3月1日）
 西山 潔 会員（3月4日）
 大橋 秀行 会員（3月8日）
 橋溝 亘 会員（3月10日）
 田中龍太郎 会員（3月18日）



結婚記念日祝

角田 伯雄 会員（1月28日）
 植田 清司 会員（2月14日）
 金森 欣一 会員（3月20日）
 渡邊 淳 会員（3月25日）
 池田 広樹 会員（3月30日）



入会記念日祝

田口健太郎 会員（2月4日）

赤堀伽寿一 会員（3月2日）

**出席報告**

北村 大輔 出席委員長

会員総数	47名	(28+19)名
出席会員数	33名	(22+11)名
出席率		84.62%
ゲスト	2名	ビジター
前回補正後	90.91%	前々回補正後 92.86%

スマイルボックス

古澤 一憲 S A A

小山市康君 ①久々の例会です。皆様元気に活動していきましょう。②杉山巖様、『鎌倉殿の13人』楽しみにしていました。

③伊藤慎様、一緒にロータリーを楽しみましょう。

伊東英紀君 誕生日祝い、ありがとうございます。

河野明光君 「誕生日ですよ」と言われたので・・・。

西山 潔君 お誕生日のお祝い、ありがとうございます。64歳になりました。まだまだこれからですね！

山田正憲君 ①誕生日祝いをありがとうございます。②久し振りの例会、楽しみです。

田中龍太郎君 誕生日祝い、ありがとうございます。

横溝 倦君 誕生日祝い、ありがとうございます。

森永 健君 誕生日祝い、ありがとうございます。

北村大輔君 誕生日のお祝い、ありがとうございます。

渡邊 淳君 結婚記念日のお祝いをありがとうございます。今年も桜が咲きましたね。②ウクライナに平和を！

角田伯雄君 ①結婚記念日祝いをありがとうございます。②市長より辞令を頂いてきました。

植田清司君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。45回目を迎えました。

金森欣一君 本日は結婚祝いを頂き、ありがとうございます。今年で29周年となりました。

池田広樹君 結婚祝い、ありがとうございました。

田口健太郎君 入会記念日祝い、ありがとうございます。

赤堀伽寿一君 入会祝い、ありがとうございます。

石川正三君 久し振りです。皆さん、お元気でなにより・・・。

月山 勇君 ご無沙汰致しました。だけです。久し振りでニコニコに何を書いて良いやら…(*_*)

天野公史君 ①世の中が大きく変わろうとしているように感じます。このままで良いのか・・・。②たかが石（stone）されど石。山本先生、お世話様でした。

加野亮一君 ご無沙汰しておりました。色々と恐ろしい世の中です。

馬場佳子さん ①皆様、お久しぶりです。②杉山様、本日の卓話楽しみにしていました。よろしくお願い致します。

角野弘幸君 お久しぶりです！！

3月25日	22件	126,000円
本年度累計		1,072,550円
年度目標進捗状況		29%

鎌倉幕府とは何か？
—大河ドラマ「鎌倉殿の13人」への誘（いざな）い

歴史学者 杉山 巍 様

（紹介者 小山 市康 会員）



今年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」は、鎌倉時代の歴史に焦点を当てたものである。本日は、この時代を研究する歴史家の立場から、「鎌倉殿」の「13人」とは何なのか、そして、鎌倉時代とはどのような時代であったのかをお話します。

私は、歴史の流れを大きな視点で見る時、平安時代中期から明治4年(1871)までを一つの時代として捉えることができると考えている。この時期、日本の各地には〈軍閥〉のようなものが存在し、彼らをどのように統治していくかが国家的な課題であった。〈軍閥〉も時代と共に変遷していくが、最終的には江戸時代の大名家をイメージするとよい。そして、この時期は、(1)〈軍閥〉同士の私的な戦闘を抑止すること、さらに(2)〈軍閥〉から税を徴収し、彼らを国家的な存在としておくことが課題であった。

こうした時代にあって、その役割を担ったのが「武家政権」であり、「軍閥」の長を家来に従えることで、「軍閥」同士の私的な戦闘を厳禁して平和を維持し、「軍閥」の長に国家的な課税をしていた。平氏政権・鎌倉幕府・室町幕府、さらには豊臣政権や江戸幕府の意義はそこにあった。

今年の大河ドラマが取り上げている鎌倉幕府も、そのような国家的な役割を果たしたが、そもそも「鎌倉殿の13人」とは何を意味するのだろうか。

まず「鎌倉殿」というのは、社会科の授業では鎌倉幕府の「將軍」として教えられていた人を指す。しかし現在では、「將軍」ではなく「鎌倉殿」と表現することが多い。これは、鎌倉幕府の成立が“1192”年(源頼朝が征夷大将軍に任官した年)ではないという考え方とも密接な関係にある。

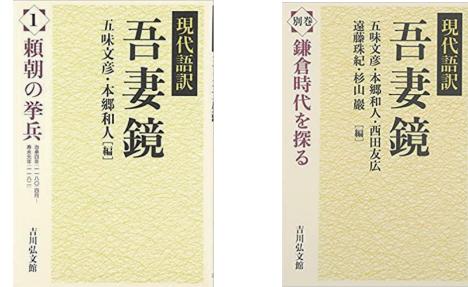
私達のような職業的な歴史家の仕事は、歴史を復元する素材—歴史資料(あるいは単に「史料」)という一によって歴史を復元することにある。新たな史料を発見し、既知の史料を精読・再評価して新しい歴史像を提示することが使命なのである。

鎌倉幕府のトップを「將軍」ではなく「鎌倉殿」と表現するようになった理由は、『三槐荒涼抜書要(さんかいこうりょうぬきがきのかなめ)』という史料が発見されたことによる。この史料は、建久3年(1192)7月に頼朝が征夷大将軍に任官した経緯を記しており、「征夷大将軍」という称号は頼朝や鎌倉幕府が望んだものではなく、京都の朝廷が消去法的に決定したものであることが明らかとなった。そこで現在では、鎌倉幕府のトップを「鎌倉殿」と呼び、またその成立を“1192”ではなく「地頭」の設置を朝廷から認められた“1185”年とする学説が有力となっている。



次に鎌倉幕府の意思決定のシステムを考えると、当初は鎌倉殿=源頼朝によるトップダウン型であった。しかし頼朝が死去した後、鎌倉幕府が滅び去るまで比較的年若い鎌倉殿が続き、トップダウン型の意思決定が不可能になった。そのため、重臣たちが合議によって意思決定をせざるを得ないこととなる。その端緒となったのが、大河ドラマが取り上げる「十三人の合議制」である。建久10年(1199)正月13日、頼朝が死去し、子息の源頼家(18歳)が「鎌倉殿」の地位を継承する。しかし頼家では、頼朝と同様にトップダウンで判断を下すことができなかつたため、4月12日、頼家に代わって13人の重臣が合議して判断することとなったのである。

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が描いている時代を含めて、鎌倉時代の前期・中期の歴史を考える最も重要な素材は、『吾妻鏡』という歴史書である。『吾妻鏡』を読んでみたい方には、筆者も編纂に携わった『現代語訳 吾妻鏡』全16冊+別巻1(吉川弘文館)お薦めする。



2021-22年度 11月～2月 テーブルミーティング報告

テーマ「ニコニコについて」

令和3年12月2日(金) 18時～ 「権之介」

第1テーブルマスター：天野 公史 サブ：川崎 典子

出席者 15名

***** 寄せられたご意見 *****

- ・スマイル目標額は設定されているが、強制ではなく、任意の気持ちとして協力いただきたい
- ・具体的に何に使っているのかわからないから、使用目的を明確に
- ・スマイルを出そうと思っても、一筆書く言葉が浮かんでこない、書くことが悩む
- ・何かの時の為に余剰として集めておく必要があるので
- ・ハッピーの報告で良いのでは
- ・毎回の紙が無駄なのでは
- ・他クラブは、Paypayを使っている。集計が楽しい
- ・新メンバーには、誕生月に5000円払うことを周知した方が良い
- ・予算付けするものでもないので

以上のようなご意見を賜りました。

上記皆様からのご意見を拝見いたしまして、スマイルはメンバー1人1人が近況報告として活用したり、今までの概念に縛られることなく、気軽に取り組めばと思いました。

サブマスター 川崎 典子

※第2、第3テーブルミーティングにつきましては、『まん延防止等重点措置』適用の延期により、中止となりました。

次回〈4月8日〉の予定

「未定」

frank isamu murai 様

(紹介者 茂木 知子 会員)